

2023
8

NEWS LETTER

第 21 号

丹波市社会福祉協議会 柏原支所



topics



だれひとり取り残さない
地域をめざして



柏原高等学校
認知症サポーター養成講座



サマーボランティアを
実施しました



暑中見舞い

1 だれひとり取り残さない地域をめざして

“だれひとり取り残さない地域をめざして”をスローガンに6月に第10回、7月に第11回の地域生活を考える勉強会を行いました。

第10回の兵庫県立大学大学院 澤田准教授の災害にも強い支えあいの地域づくりの講演では、潜在的減災力の持続性・有効性維持には「想像」からはじめて”創造”につなげる」という2つのそうぞう力で臨む事前準備が大切な時代となったことや、災害におけるリスク（被害）＝ハザード×脆弱性×暴露（被害対象）とし、地形的・空間的脆弱性に加え、社会の脆弱性（ご近所のつながりが無い、高齢者が多くなっている）があり、地域の脆弱性をみんなで話し合い見極めること、想像することが重要である参加者に呼びかけられました。そして、防災のためだけの取り組みではなく、日常的に行われていることや、地域行事も視点を変えれば防災につながり、その取り組みが地域に与えている効果を理解する重要性も伝えられました。



その後のグループワークでは、災害にも強い支えあいの地域づくりに向け、現在行っていること、今後必要な取り組みについて参加者と意見交換を行いました。

第11回では、グループワークのフィードバックを行い、柏原地域支えあい推進会議が開発した「地域でつなごう助け合い」（情報共有シミュレーションゲーム）を参加者で行いました。

アンケートでは「今日のシミュレーションゲームをより多くの人に体験してもらえる場所づくりが大切ですね。」「地域で一枚の地図を囲み、地域の脆弱性を認識し、地域課題を共有する機会や地域の理想を語り合う会（地域の理想は課題の解決にもつながる）が必要。」など、積極的な意見が寄せられました。

意見交換会やアンケートにて頂いた意見を参考に、柏原地域支えあい推進会議の皆さまと地域に必要な取り組みについて、再度協議を行っていきます。ご協力、ご参加いただいた皆さまありがとうございました。



▲「地域でつなごう助け合い」柏原地域支えあい推進会議情報共有シミュレーションゲーム実践の様子

2 柏原高等学校で認知症サポーター養成講座を行いました。

7月20日、柏原高等学校にて、インターアクト部と医療福祉志望者の22名を対象に、認知症サポーター養成講座を行いました。内容は①あなたと社会の未来年表②認知症についての2部構成で、①では、日本の現状（家族の縮小、高齢化第2幕、人口減少等）に加え、国等から示されている予測を年表にし、生徒の年齢と社会像を比較しながら「認知症」との距離感について確認を行いました。そして②では認知症の症状と対応方法、若年性認知症について説明し「認知症になっても希望を持って活躍できる社会」を目指す必要があり、身近な事例として「注文をまちがえる喫茶店だんない」を紹介しました。受講した生徒からは、「高齢化社会や認知症についての説明がとてもわかりやすく、これからの未来を考えるきっかけになりました。」「将来看護師を目指していて、一度認知症の方と話をしたときに戸惑いがあった。今日の講演を聞いて、全く戸惑いなくなり理解できた。」「将来、社会福祉士になりたいと思っている、当事者の話を聞いて寄り添ってサポートできる人になりたいと思った。」など心強い意見を頂きました。

問題意識を共有し意見を交わすことで、多くの学びがありました。今後もこのような機会を通して、協働で地域福祉の推進を行っていきたいと思います。柏原高等学校の皆さまありがとうございました。



▲認知症サポーター養成講座の様子

【開催告知】

注文をまちがえる喫茶店だんない

日時：9月9日（土）12：00～14：00

場所：山カフェ（柏原町柏原16）

3 サマーボランティアを実施しました。

8月2日、3日に4年ぶりとなるサマーボランティアを実施しました。今年度は柏原中学校の生徒さんを対象に行い、1名の応募がありました。

柏原子育て学習センター様にご協力いただき、「みんなあつまれ！ゆめっこ縁日であそぼ」のお手伝いをさせていただき、1日目は会場の準備、飾り付け。2日目は金魚すくいコーナーを担当させていただきました。

応募してくださった生徒さんは、とても積極的にお手伝いしてくださり、「楽しかったです。色んな子どもたちに出会えておもしろかったです。」との感想をくれました。

来年度も実施予定なので、たくさんのご参加をお待ちしております！

4 かわいい暑中見舞いが完成しました！

毎年小学校に依頼している一人暮らし高齢者の方への暑中見舞いが今年も完成しました！この事業は、お便りを通じて交流を図り、お互いに気にかけて地域づくりのために実施しているもので、お送りした方からお返事をいただくこともあります。感謝の気持ちを伝えたい、とわざわざ来所してくださった方も…。協力いただいた崇広小学校、新井小学校の児童の皆さま、先生方ありがとうございました！



丹波市社協
ホームページ

発行元

(福)丹波市社会福祉協議会 柏原支所
TEL 72-1236